

○水生生物モニタリング調査結果一覧（はやま湖G）

<はやま湖G 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
G-1	○	○	○	○	○	○
G-4	○	○	○	—	○	—

<はやま湖G 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)		水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)
G-1 (表層)	37.7348°	140.8102°	R1.12.4	10:45	11:30	10.6	10.0	泥	7.5Y 3/2	植物片	4.1	0.3
G-1 (下層)						10.4						
G-4	37.7382°	140.8035°		14:20	15:20	6.1	6.0	砂	7.5Y 5/3	植物片	0.3	>0.5

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
G-1 (表層)	37.7348°	140.8102°	R1.12.4	10:45	7.2	<0.5	3.6	9.8	6.6	0.04	2.0	8	15.7	0.0050	0.083	—
G-1 (下層)					7.2	<0.5	3.5	9.6	6.6	0.04	1.9	6	15.7	0.0084	0.15	0.0012
G-4	37.7382°	140.8035°		14:20	7.4	<0.5	1.8	12.3	7.2	0.04	0.9	<1	<0.2	N.D. (0.0012)	0.0069	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
G-1	37.7348°	140.8102°	R1.12.4	11:30	7.6	141	44.4	8.0	21.5	2.688	0.0	0.0	1.0	36.7	44.5	17.8	0.049	2.0	74	1200	2.3
G-4	37.7382°	140.8035°		15:20	7.7	368	33.1	4.3	5.0	2.728	4.1	4.3	37.7	37.0	11.2	5.7	0.23	9.5	45	680	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
G-1	湖内	37.7348°	140.8102°	R1.12.4	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.0026	—	—	—	N.D.	N.D. (15)	N.D. (13)	—
G-2		37.7267°	140.8223°		脊椎動物	硬骨魚	サ	キュウリウオ	<i>Hypomesus nipponensis</i>	ワカサギ	102	0.088	未成魚	—	—	18.3	1.3	17	—
G-3		37.7302°	140.8307°		脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サブリイシユ	<i>Micropterus salmoides</i>	オオクチバス	1	0.10	未成魚	ワカサギ	—	内臓除去	51.5	4.5	47
G-4	流入河川	37.7382°	140.8035°	R1.12.4	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.016	—	—	—	137.1	7.1	130	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	50	0.37	未成魚	—	—	23.4	1.4	22	—
					脊椎動物	硬骨魚	サ	サ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	4	0.053	未成魚	—	—	42.8	2.8	40	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.23	—	—	—	7.64	0.44	7.2

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓 (胃、腸) の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン (浮遊藻類) とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物 (藻類を含む) とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。